

昭和区「彩りごと」

区長が聞く！

御器所学区／
御器所学区区政協力委員会

滝子マルシェ実行委員会

15,889世帯
1,342人
※令和2年9月1日現在

いろいろ聞かせてください！



舟橋 洋一 昭和区長
区長が昭和区内の学区を巡り、街の魅力を伝えます。

毎年恒例のもちつき大会や、昨年開催した「歌つて踊つてしゃんしゃんしゃん」など、多くの人がイベントに参加する御器所学区。4年前からは「滝子マルシェ」も始まり、子育て世代が積極的に参加しています。



世代間が交流しアイデアを交換 より安心で楽しい御器所学区へ

区長／昨年の御器所学区音楽まつり2019「歌つて踊つてしゃんしゃんしゃん」が大盛況だったと聞きました。

井上委員長／会場の学校が工事のため毎年恒例のもちつき大会が開催できず、代わりとして開いたのが「しゃんしゃんしゃん」です。個人から御器所小学校音楽部、桜山中学校コーラス部など多くの人が出演し盛り上がりました。初めてのイベントでしたので準備も当日も大変でしたが、地域のみなさんの協力で進行できました。

区長／滝子マルシェも多くの人が足を運んで楽しんだようですね。

豊田さん／滝子マルシェは「楽しい」ことを地元でイベ

ントとして開けたら、みんなが喜んでくれるよね」という会話からスタートしました。そして2016年に初めての「滝子マルシェハロウインバーティー」を開きました。しかし継続するには経費もかかり、断念した年もあります。そこで自を付けたのがクラウドファンディングです。多くの人の協力を得ましたが、その中でも地元の方からの協賛がとても多く感動しました。自分たちの街で楽しいことをして、盛り上げようという気持ちがうれしかったです。結果的に目標額を大きく上まわり出店希望店舗も殺到。出店者さんは、「来場者が多いので、出店のしがいがある」といった言葉をいただきます。市外からもお店が集まるので、滝子の宣伝にもなっていると思います。

小池さん／区政協力委員会と滝子マルシェが交流することで、子育て世代など若い人たちとも一緒に街づくりをできるのがいいですね。3人で始めたマルシェが、30を超える出店の大規模なイベントになりました。「クラウドファンディングなんて無理なんじゃない？」と思いましたが、しっかりとやり遂げて感心しています。今後もいいところを取り入れながら、共に歩んでいきたいです。

区長／最近では「新型」「ロナの感染リスク」と聞くながら働いている全ての人に対し感謝を示す感謝の青いハンカチ」は、井上委員長の発案でしたね。

井上／学区内には病院が多いので、住民のみなさんに声をかけたら多くの方がベランダや玄関などにブルーのものを置いてくれました。すぐに快く対応してくれる温かい街ですね。そのあたりに「住み続けたくなるまち昭和区」の一體感を感じます。



(左から)御器所学区区政協力委員会小池公一さん・井上真委員長、滝子マルシェ実行委員長豊田和代さん、舟橋区長



人がすれ違えないほど多くの人が賑わった昨年の滝子マルシェ



初めての開催となった、「しゃんしゃんしゃん」。幅広い年齢層のみなさんが楽器の演奏や歌声を披露しました